



向井千秋記念子ども科学館

5・6年生用

ディスカバリーシート

小学校

年 組 (名前)

1

階の展示から発見しよう！

発見1

「体験の世界（1室）」に入ると、館林市付近で見られる鳥が展示されています。その中に、青っぽい色あざやかな鳥がいます。その鳥の名前はなんでしょう。

たいけん せかい しつ
「体験の世界」（1室）

答え

カワセミ

また、雑木林の下を見るとミスジマイマイ（カタツムリ）を食べている昆虫がいます。その昆虫の名前はなんでしょう。

たいけん せかい しつ
「体験の世界」（1室）

答え

ヒメマイマイカブリ

このように、生き物どうしは、食べたり食べられたりする関係でつながっています。

発見2

「雲仙普賢岳の火砕流」と「浅間山の溶岩」の標本を探しましょう。

雲仙普賢岳の火砕流で出た溶岩と浅間山の溶岩をくらべて、色が黒いのはどっちでしょう。

たいけん せかい しつ
「体験の世界」（1室）

答え

あさまやま
浅間山

発見3

ふつう、川の上流では大きな石が見られ、下流では 小さな丸い石が多く見られます。これは、石が流されているうちに、ぶつかってわれたり角がとれたりして、しだいに小さく丸くなるからです。

館林市の渡良瀬川で見られる石は、「上流」と「下流」どちらの特ちょうが見られますか。

答え

下流

「体験の世界」(1室)



発見4

地震は、プレートとよばれる地球の表面をおおう板状のものの動きによって起こります。

プレートの動きで地震が起きる仕組みについて説明してみましょう。

- ① (A) プレートが (B) プレートの下にもぐりこむ。
- ② (B) プレートが (A) プレートに引き込まれてゆがむ。
- ③ ゆがみにたえきれず、(B) プレートが反発してずれ動いて地震が起こる。

答え (A)

海洋

(B)

大陸

「体験の世界」(1室)

発見5

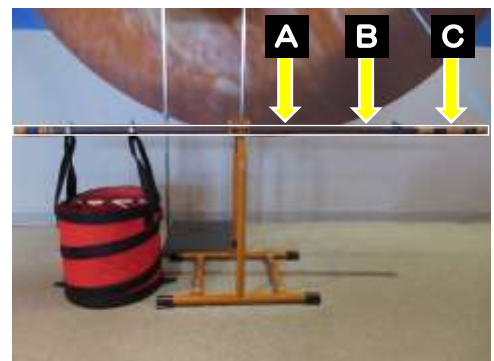
「観察の世界(2室)」に「てこ」があります。赤いかごに、おもり5kgを入れましょう。

一番小さな力で持ち上げるには、A、B、Cのどこを押せばよいでしょうか。体験して記入しましょう。

答え

C

「観察の世界」(2室)



発見6

電流を流すと鉄心が磁石になります。これを電磁石といいます。電磁石には、磁石と同じように、N極とS極があります。

「U磁石と直流電流がつくる磁界」コーナーをさがしましょう。

スイッチを押すと、コイルはどの向きに動きますか。

答え どれか1つに○をつけてください

右 ・ 左 ・ **手前** ・ 奥

「観察の世界」(2室)

わたしたちの身のまわりには、電磁石を利用したさまざまな道具があります。

電磁石と磁石が引きつけ合う力や退け合う力を利用して回転する道具を何といいますか。

答え

モーター

「観察の世界」(2室)

2

階の展示から発見しよう！

発見7

植物がよく成長するためには、水のほかに、何が必要でしょうか。

「水気耕栽培」コーナーをさがしてください。ここでは土を使わずに植物を育てています。この栽培方法から、植物がよく成長するためには、水のほかに、「A」や「B」、空気、温度が必要であることがわかります。

答え 「A」

光 (養分)

「B」

養分 (光)

「応用の世界」(3室)

発見8

太陽電池で動くソーラートレインがあります。ランプをつけると、電車が走り出します。電車が一番速く走るのは、ランプを何個つけたときでしょうか。

答え どれか1つに○をつけてください

1個 ・ 2個 ・ **3個**

このことから、太陽電池は何を電気に変えていることがわかりますか。

答え

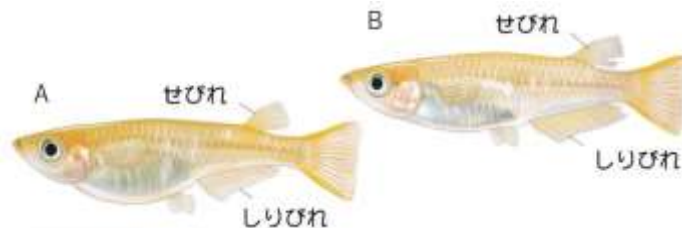
光

「応用の世界」(3室)

発見9

スペースシャトル「コロンビア号」で、向井千秋さんといっしょにメダカが宇宙にいきました。その宇宙メダカの子どもたちが展示されています。

「せびれ」や「しりびれ」に注目すると、「おす」と「めす」を区別することができます。「おす」は、A・Bのどちらでしょう。

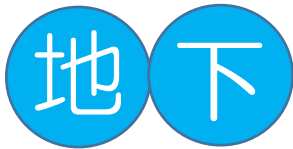


答え

B

「向井さんと宇宙」(4室)

向井千秋さんといっしょに宇宙にいったメダカは4ひきいました。科学館にいるメダカは「げんき」と「ゆめ」の子孫です。



の展示から発見しよう！

発見10

ふだん、物を数えるときに使っている単位。長さや速さなどをはかるときの基準となっています。単位があることで、正確に物をはかったり、くらべたりすることができます。

展示物やパネルを見ながら、単位についてまとめてみましょう。

- ①現在、広く世界の国で使われている(A)法は、長さを「m」、重さを「kg」などで表します。
- ②時速4 kmで歩く人が、長さ1 kmの道を進むのにかかる時間は(B)分です。
また、1 km進むのに24秒かかる新幹線の時速は(C) kmです。
- ③メートル法の体積は「 $1\text{ m}^3 = (\text{D})\text{ L}$ 」なので、 80 m^3 は(E) Lになります。

答え (A) メートル	(B) 15
(C) 250	(D) 1000
(E) 80000	

《その他、発見できたことを何でも書いてみよう！》